

GE社製最新鋭 X線骨密度測定装置
PRODIGYを導入しました。



当院では、最新鋭の骨密度測定装置GEヘルスケア製 PRODIGY を設置し、骨粗しょう症の予防、診断および治療に取り組んでいます。

PRODIGYは骨密度検査の世界的にゴールデンスタンドとなっている二重X線吸収計測法（DXA法）を使用した、X線を使った骨密度測定装置です。

骨折すると多大な苦痛を強いられる脊椎部、大腿骨部の骨密度を直接測定することができます。

GE独自のOneScan機能を代表とする様々な先進的機能により、効率よく検査を進めることが可能となっているため、検査時間は約5分程度です。OneScan機能は1回のセッティングで腰椎と大腿骨を連続的に計測し、効率のよい検査に繋がっています。ベットの上に寝ているだけで測定を行うため、痛みもありません。

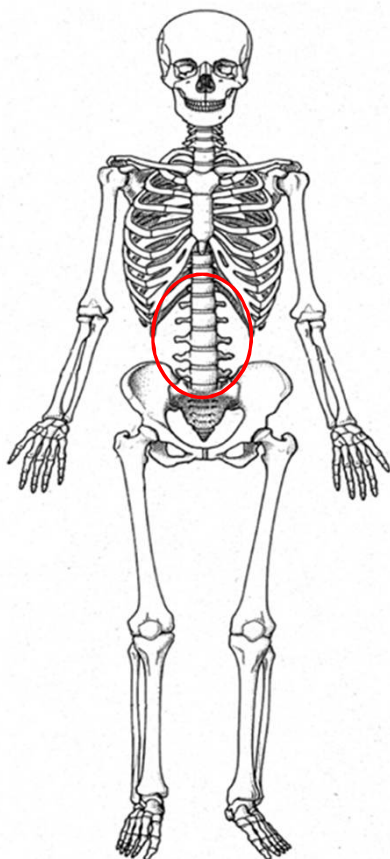
定期的に行う検査だからこそ、被ばくは少ない方がよく、1回の測定での被ばくは胸部レントゲンの約1/5程度です。



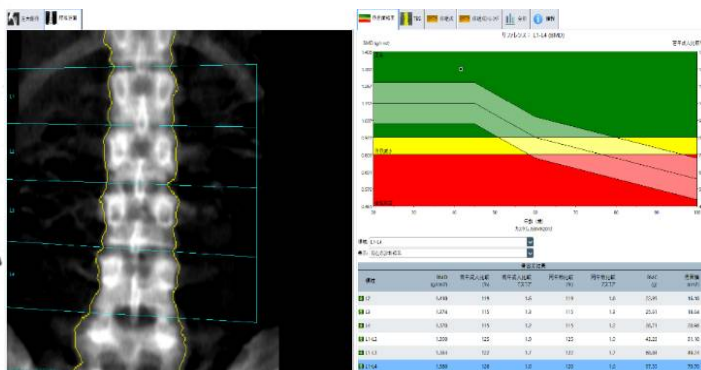
*写真は院内よりも長いベッドですが、検査風景は同じです。

【測定部位】

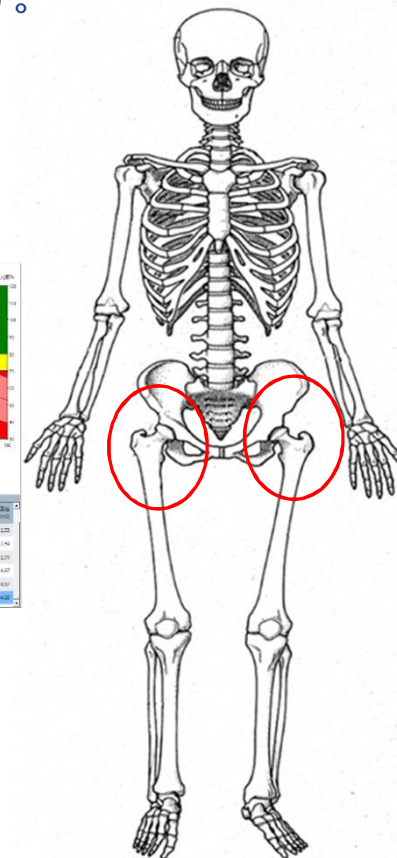
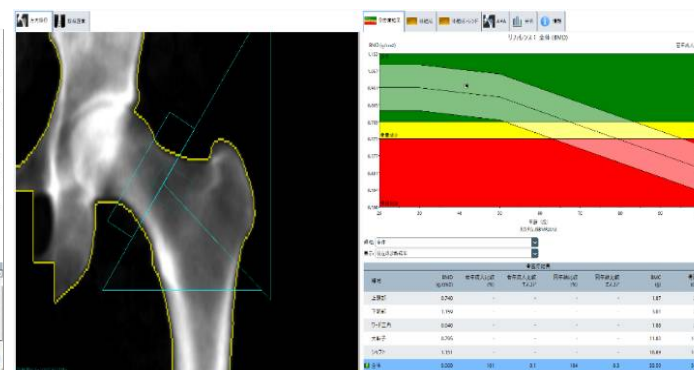
学会推奨の検査部位である腰椎とどちらかの大腿骨を計測し、正確な診断、経過観察をおこないます。



腰椎

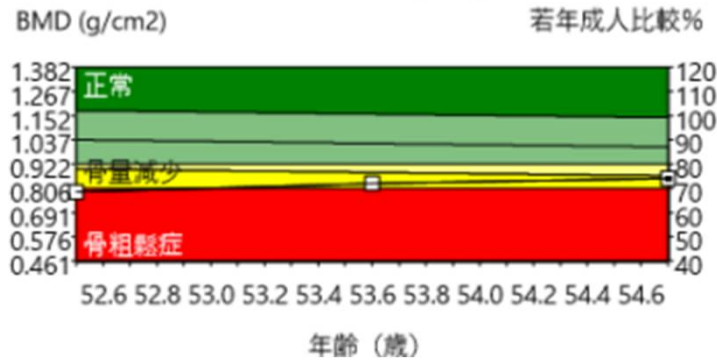


大腿骨



【検査結果】

若い人の平均値（YAM）と比べて何パーセントあるかで示されます。
 このように、3色のグラフでは、異常なし（YAMの90%）は緑のエリア、要指導（YAMの80~90%）は黄色のエリア、要精査（YAMの80%未満）は赤のエリアに表示されるため分かりやすくなっています。



私たちは、わかりやすい検査結果のレポートの提供に努めています。
 患者様からのご理解を得るとともに、今後の治療へ前向きに取り組んで頂くための、患者様に寄り添う“お手紙”であると考えています。

骨密度測定結果

氏名: GE Lspine+Ltfemur様 ID: GE00001
 生年月日: 1956/12/06 身長/体重: 143.0 cm / 40.0 kg
 性別: 女性 54.7歳 測定日: 2011/09/15

経過履歴グラフ

腰椎正面: L1-L4 (BMD)

若年成人比較
 L1 = 73%
 L2 = 66%
 L3 = 72%
 L1-L4 = 74%

レポートはおお客様のレポートスタイルに変更

左大腿骨: 全体 (BMD)

若年成人比較
 大腿頭部 = 64%
 近位全体 = 60%

測定年月日	年齢	部位	領域	BMD (骨密度)	同年齢比較	Tスコア	若年成人比較
2011/09/15	54.7	腰椎正面	L1-L4	0.855 g/cm ²	85%	-2.1	74%
2010/08/12	53.6	腰椎正面	L1-L4	0.830 g/cm ²	81%	-2.3	72%
2011/09/15	54.7	左大腿骨	全体	0.557 g/cm ²	67%	-3.1	60%
2010/08/12	53.6	左大腿骨	全体	0.556 g/cm ²	67%	-3.1	60%

【結果】

あなたの腰椎の骨密度は**0.855 g/cm²**です。
 同年齢の平均と比較すると**85%**です。
 若年成人と比較すると**74%**です。

あなたの大腿骨の骨密度は**0.557 g/cm²**です。
 同年齢の平均と比較すると**67%**です。
 若年成人と比較すると**60%**です。

=判定基準=

正 常: 若年成人の80%以上

骨量減少: 若年成人の70%~80%

骨粗しょう症: 若年成人の70%以下

【強い骨を作るには】

食生活に注意

目標摂取量

適度な運動

日光浴

- 食事にカルシウムの豊富な食品を摂りましょう。
- 成人に必要なカルシウムの量は1日約800mgです。
- 適度な運動をしないと骨は脆くなります。
- 日光に当たると私たちの体内でビタミンDが合成されます。ビタミンDは小腸でカルシウム吸収を促進する働きがあります。

40歳からはじめる「骨粗しょう症検診」

知らないうちにやってくる「いつのまにか骨折」を防ぐ第一歩となります。

骨粗しょう症は骨量の過度な減少などによって骨が弱くなり骨折しやすくなる病気です。しかしながら、無症状の人も多く、知らないうちに骨折することもあります。これが「いつのまにか骨折」です。

骨折すると、背中や腰が変形したり寝たきりになることもあります。いつまでも自分の足で歩いて、いきいきと生活するためには骨粗しょう症予防が大切。「いつのまにか骨折」にならないように、まずは骨粗しょう症検診を受けましょう。

背中が曲がる

腰が痛む

背が縮んできた

その症状、骨粗しょう症のサインかも知れません。

軽度の場合は痛みもありません。

まずは、骨密度を測りましょう！

検査ご希望の方は、お気軽にスタッフにお申し付けください